

Κ Ο Σ Μ Ο Σ

Vol. 13, No. 4 (No.43)1978. 11. 28

統計からみた図書館 —昭和52年度—

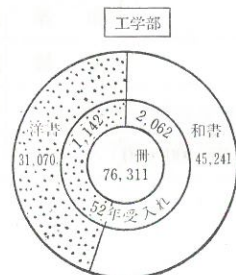
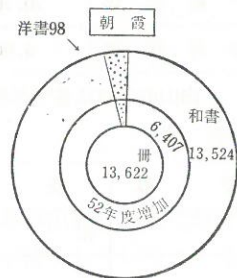
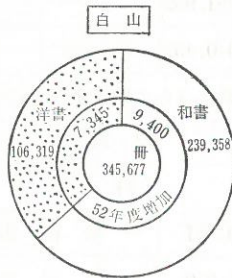
図書館では、日常業務のひとつとして、図書の受入れや整理、利用状況などについて各種の統計をとっています。それは図書館業務を量的に把握すると同時に、大学の研究・教育と図書館のかかわりを分析し、図書館の運用に役立てるためです。編集部では、昭和52年度の統計を毎年5月1日付で行なわれる文部省学術国際局の「大学図書館実態調査」にもとづき各係の協力をえてまとめてみました。図書館は白山に本館があり、52年4月に開設された朝霞分館、川越に工学部分館と三館に分れ、それぞれを構成する学部などの違いによって、また、図書館の運用方式などの違いによって同一形式の統計に表わされないものもありますので、その点を御了承下さい。

I 図書館資料はどの位購入されているか。

1-1 所蔵数

図書館に所蔵されている図書、新聞雑誌の冊数、種類数は次の図のようです。

① 図書



全館で総計 435,610 冊所蔵していますが、各学部、学科研究室で独自に購入されたものは含まれません。

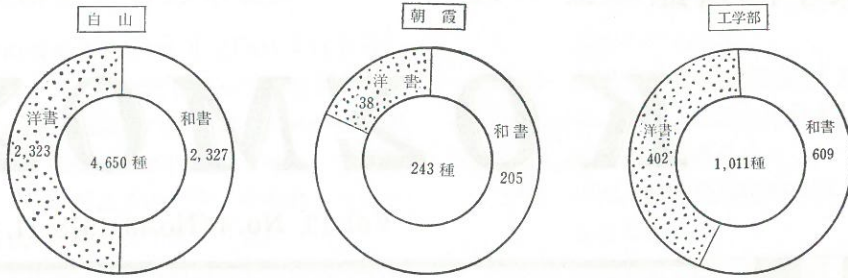
特集

統計からみた図書館 1

朝霞からの手紙 8

日誌(53年9~11月) 8

㊦ 雑誌、新聞種類数



I-2 図書館予算および決算

	予 算	決 算	対前年度比
白 山	104,100,000	104,099,933	15%増
朝 霞	14,000,000	13,999,997	30%減
工 学 部	22,400,000	22,400,019	0

※朝霞の予算は前年より大きく減少していますが、51年度は開設準備のため20,000,000支出されたことによります。

学部別・図書館図書費・予算および決算

白 山

	予 算	決 算		予 算	決 算
教 養 課 程	4,200,000	4,360,112	学 生 希 望 図 書	2,200,000	1,858,231
文 学 部	8,424,000	8,620,173	紛 失 補 充 図 書	1,000,000	747,719
経 済 学 部	4,258,000	4,371,934	指 定 図 書	1,700,000	1,787,233
経 営 学 部	4,722,300	4,823,415	逐 次 刊 行 物	12,700,000	12,910,274
社 会 学 部	4,908,500	5,010,482	視 聴 覚 資 料	2,000,000	2,001,140
法 学 部	5,187,200	5,293,330	文 部 省 助 成	1,100,000	1,100,000
短 期 大 学 部	3,300,000	3,332,084	大 学 院 設 置 準 備	13,000,000	12,994,497
専 門 研 究 助 成	6,500,000	6,496,900	予 備 費	3,300,000	1,070,000
一 般 図 書	20,700,000	21,281,952			
参 考 図 書	4,900,000	6,040,457	計	104,100,000	104,099,933

白山の予算は各学部別と図書館図書費、さらに助成金などに大別、執行しています。

工 学 部

予 算	決 算
	和 書 3,969,361
	洋 書 4,668,970
	和 雑 誌 1,972,990
	洋 雑 誌 10,304,319
	簿 外 1,484,379
22,400,000	計 22,400,019

朝 霞

科 目	予 算	決 算
一 般 図 書	6,500,000	8,857,775
参 考 図 書	4,300,000	3,912,361
指 定 図 書	500,000	421,758
学 生 希 望 図 書	300,000	65,680
逐 次 刊 行 物	850,000	742,423
予 備 費	350,000	0
計	14,000,000	13,999,997

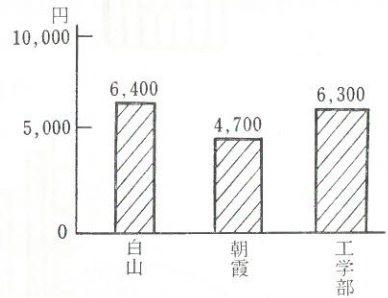
白山は51年度の図書予算90,000,000に対して14,100,000円増加していますが、これは大学院設置準備のための図書費(13,000,000)が大部分を占めていますので、経常的な図書予算は書籍の値上り等を考えると、実質的にはむしろ減少しているとみてよいでしょう。工学部は昨年度予算と全く同額で、対前年度比は0です。また決算でわかるように、洋雑誌の購入費が全体の46%を占めていますが、日進月歩の自然科学系学問の特徴をあらわしています。一年生を利用対象者とする朝霞は、一般教養的な資料を必要とするため、和書の図書費が約90%を占めています。

I-3 学生一人あたり

上記図書予算は、たとえば白山では今年度初めて億という単位になりましたが、学生一人あたり図書資料費を計算すると右の図のようになります。

これを他大学と比べてみますと⁽¹⁾、51年度でも私立大学は9,000円、国立大学は30,400円で、私立と国立の格差の大きいことがわかりますが平均13,600円の約半分の図書費といえます。

また、学生一人当たり年間でのどの位図書を受入れているかをみますと、白山1.03冊、朝霞2.2冊、工学部0.9冊で他大学と較べると⁽²⁾、私立大学1.8冊、公立大学4.2冊、国立大学5.6冊、平均2.6冊という昨年度平均の約半分です。朝霞の冊数が他よりも多いのは前号「朝霞からの手紙」(p.2)のように文庫、新書が揃えられているということなどの特色によると思います。



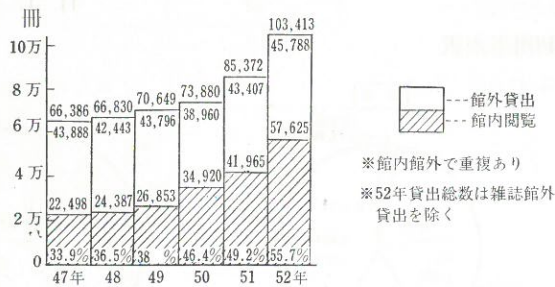
II 図書館はどの位利用されているか

II-1 図書について

II-1-1 館外貸出し

図書の利用はそれぞれの館の事情によって運用がちがうため、統計がこととなります。白山の場合は書庫と閲覧室が別になっていますので、館内閲覧と館外貸出しの二種類の統計となりますが、朝霞、工学部は館外貸出しのみの統計です。

		開館日数	
白	山	昼夜	279日
			258日
朝	霞	199日	
工	学 部	227日	

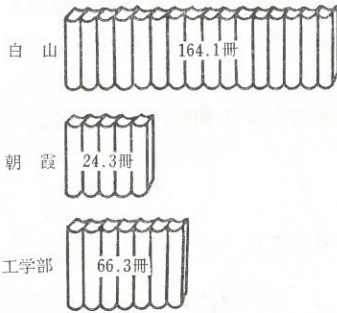


白山の過去6年間の利用状況は上図のようですが、52年度は雑誌の館外貸出統計が別に集計されていること(II-2-1参照)、また朝霞校舎に新入生が移ったので学生数が減少していることを考えると、一人あたりの館外貸出冊数は昨年よりかなり増加しています。

		館外貸出総冊数	学 生 数	学生一人当たり 館外貸出冊数
白	山	45,788 内(3,283)	16,148	2.6冊
朝	霞	4,916 内(63)	2,955	1.6冊
工	学 部	15,063 内(1,976)	3,531	3.7冊

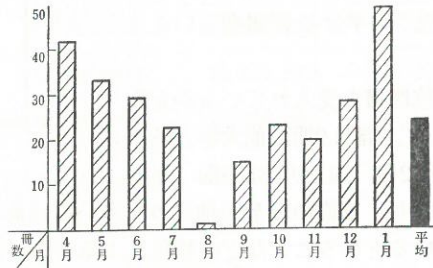
※学生数は教務課資料による
()内は教職員校友など

II-1-2 一日平均館外貸出冊数



一日平均館外貸出冊数は白山が多いですが、これは学生数の7割、蔵書数の約8割近くをかかえていること、また開館時間が夜9時30分までであることなどによります。また52年度からは春休み貸出を行なったことなども挙げられます。しかし、これもたとえば朝霞の下図のように月によって大きく変動しています。

月別一日平均貸出冊数 (朝霞)



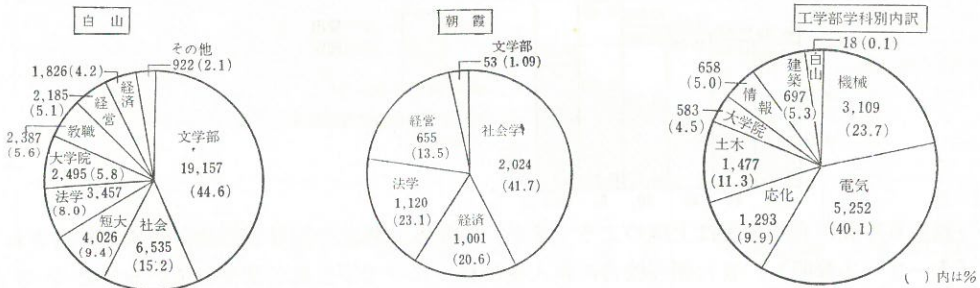
一日平均貸出冊数は、三館を平均すると84.9冊になりますが、他大学と比較すると⁽³⁾私立大学45冊、公立大学32冊国立大学56冊に比べはるかに多く利用されているといえます。

II-1-3 登録者、登録率

館外貸出し手続きの基礎となる登録者と全学生数に占める率は右の図のようです。白山では昨年の登録率33.1%にくらべ6.3%増加しています。

	登録者	登録率
白山	6,370	39.4%
朝霞	1,416	47.9%
工学部	3,531	36.9%
計	11,317	平均 41.4%

II-1-4 学部・学科別利用者内訳



II-1-5 部門別利用内訳

白山

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	その他
冊数	1,978	5,512	3,684	12,954	1,059	334	1,166	1,251	1,586	13,458	8
(%)	(4.6)	(12.8)	(8.6)	(30.1)	(2.5)	(0.8)	(2.7)	(2.9)	(3.7)	(31.3)	(0.018)

朝霞

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	文庫 新書
冊数 (%)	530 (11.0)	571 (11.8)	392 (8.1)	1,427 (29.5)	279 (5.8)	38 (0.8)	50 (1.0)	98 (2.0)	215 (4.4)	987 (20.4)	254 (5.3)

これは日本十進分類表にもとづいて整理された図書の各部門ごとの冊数とパーセントです。白山朝霞とも同じように社会科学部門（3門）と文学部門（9門）の図書が多く読まれています。これは社会科学部門に法学・経済学・経営学・社会学・教育学などが含まれ、学部構成に照応しています。また文学作品は読者層が広いことを表わしていると思います。しかし蔵書構成の上からも二部門は冊数が多いことが基礎になっています。

II-2 参考・雑誌の利用

II-2-1 新聞・雑誌の利用

白山の場合、新聞雑誌の利用は総貸出冊数の14%を占め、朝霞は52年4月に開設し、まだ所蔵点数も少ないので2%にとどまっています。

	総貸出冊数	一日平均
白山	15,772	56
朝霞	99	10

(白山は館外貸出館内閲覧を合せ)

工学部は統計をとっていませんが次のようなものが多く読まれています。

〔工学部〕

- 暮しの手帖
- 旅
- カメラ毎日
- モーターファン
- モーターサイクリスト
- 無線と実験
- ラジオ技術

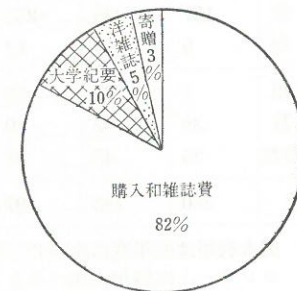
II-2-2 参考室の利用

イ 参考質問

白山

質問件数	4,981
書誌作成	2
文献調査	1,248
文献所在調査	492
書誌的事項	229
事実調査	3,010

白山
種類別利用者



〔白山〕 ベストファイヴ

朝日新聞	990件
読売新聞	579
国文学解釈と鑑賞	534
国文学解釈と教材の研究	407
毎日新聞	313

朝霞

質問件数	32
文献所在調査	7
事項調査	25

ロ 相互利用
白山

図書貸借	文献複写	閲覧願
貸出 0	受付 158件	他大学から 49件
借受 66冊	依頼 107件	他大学へ 265件

工学部

閲覧願	文献複写
他大学から 58件	受付 87件
他大学へ 36件	依頼 370件

II-3 視聴覚室利用状況

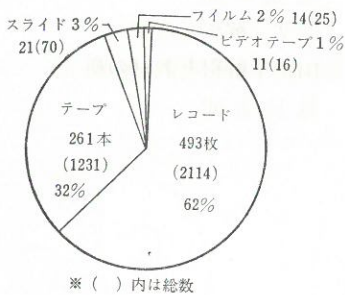
① 利用者数月間統計（定席18，補助席7）

月		4	5	6	7	9	10	11	12	1	合計
個人利用	開室日数	11	17	21	13	10	20	17	13	16	138
	入室者数	172	417	458	283	197	448	384	345	278	2,982
	1日平均	16	25	22	22	20	22	23	27	17	22
コンサート	開室日数	12	16	21	13	9	20	19	13	16	139
	入室者数	107	238	253	152	47	128	252	155	88	1,420
	1日平均	9	15	12	12	5	6	13	12	6	10
その他	団体利用	7	21	22	26	0	0	32	12	17	137
	貸出数	39	62	80	81	19	48	57	32	42	460
	映写会観覧数	35	45	84	—	94	25	64	63	—	410
総数		360	783	897	542	357	649	789	607	425	5,409

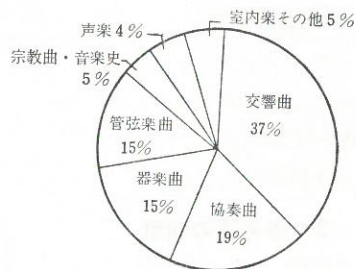
- ※ 1. 個人利用は前年度に比べ42%増加
- 2. コンサートは例年に比べると1日平均が3～4人減少
- 3. 貸出は前年度に比べ74%と急増

② 円グラフ統計

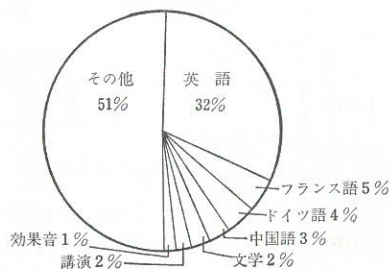
イ 受入点数



ロ クラシック類別人気度



ハ 貸出類別度数



③ 各種ベスト10

イ 学習ベスト10

- | | |
|--------------|--------------------|
| (1) 初期行動 | (6) 国弘正雄東洋大講演 |
| (2) 日本の放浪芸 | (7) 時事英語研究 |
| (3) 日本落語全集 | (7) 80日間世界一周 |
| (4) 真言宗豊山派声明 | (7) 上方お笑い七十年 |
| (5) 田崎英会話練習帳 | (10) 遠藤周作：おしゃべりと沈黙 |

ロ 貸出ベスト10

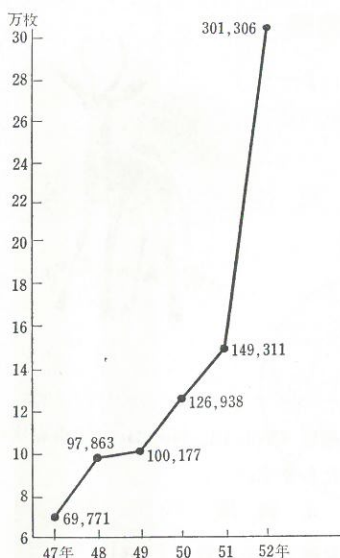
- | | |
|-------------------------|-------------------|
| (1) The English Journal | (6) 松本享英会話全集 |
| (2) I. C. E. | (7) アメリカ口語教本 |
| (3) Gimson：英語の発音 | (7) 時事英語研究 |
| (3) 映画 & 英会話 | (9) Oxford カセット名作 |
| (5) シナリオカセット | (10) 基礎ドイツ語 |

ハ 作曲家人気ベスト10

- | | | | |
|---------------|-----|-------------|----|
| (1) ベートーヴェン | 272 | (6) ドヴォルザーク | 70 |
| (2) J. S. バッハ | 146 | (7) ヴィヴァルディ | 53 |
| (3) モーツァルト | 133 | (8) シューベルト | 52 |
| (4) チャイコフスキー | 92 | (8) ブラームス | 52 |
| (5) ショパン | 78 | (10) マーラー | 40 |

Ⅱ-4 文献複写利用

白山



白山	301,306
朝霞	24,837
工学部	193,000

白山の複写利用は、51年度の倍以上飛躍的にのびました。51年9月に新しい機種種の自動コピーが一台増え二台となり、同年11月から教員の研究用コピーが始まったことなど、利用ののびる条件が整えられてきました。

なお、52年9月よりマイクロ・リーダー・プリンターが購入され、利用が始まりましたが、この統計には含まれていません。

- (1) 文部省学術国際局情報図書館課編：昭和52年度大学図書館実態調査結果報告 53.3. p.10
 (2) 同上 p.10
 (3) 同上 p.20

〈朝霞からの手紙〉

朝霞分館の名物紹介 Part II (Part Iは前号の文庫・新書コーナーの事だと思ってください。)

白山本館には、利用者の声を聞くための投書箱がありますが、朝霞分館にはありません。でも、その替わりノートがあるのです。その名もズバリ「声」！以下、ドキュメンタリー風に……。

昭和53年9月28日、朝霞分館村大字指定図書左側字地図台上で一冊のノートが産声をあげた。誕生と同時に「声」と名付けられたノートは、出生届も無事に掲示され、館員の暖かい愛情の下で、質問、意見、感想拜聴役としての人生を歩み始めた。が、学生の反応や如何ん。

「声」のページを開いてみよう。あまり宣伝をしなかった割には、結構大勢の人が書いている。おそらく緑の着物とマジックの化粧が人目を引いたのであろう。(Can you understand?)

即答できるものは「声」に Ans. を書き、重大事項は検討及びコスモスにて回答との事。果たして「声」は永遠に不滅だろうか。乞う御期待。

女性館員の独り言。「カウンターに、もっと美人を！なんて書かれたらどうしよう……。」



日誌 (53年9月26日～11月25日)

- 9月28日 N. D. C. 分類セミナー (於 都立中央図書館, 日野参加)
- 29日 視聴覚室企画, 映写会 (於 第3閲覧室) 上映作品「赤ひげ」
- 10月12日～14日 全国図書館大会 (於青森市, 山下, 米山, 栗沢, 鹿島, 伊藤(良)参加)
- 16日 工学部分館連絡会
- 18日 白山連絡会
工学部分館運営委員会
- 18日～19日 著作権講習及び著作権問題研究協議会 (於新潟自治会館, 日野, 佐藤参加)

- 20日 暁教育図書大谷明氏他1名「日本女性の歴史」に貴重書「松姫物語」を掲載撮影のため来館
- 23日 中央大学図書館開館披露 (犬田分館長, 小島, 池田, 中村参加)
- 25日 図書館運営委員会
- 27日 甲南大学図書館開館披露 (飯島館長, 小島参加)
視聴覚室企画, 映写会 (於第3閲覧室) 上映作品「瀬石の世界」「からゆきさん」 瀬
- 28日～29日 日本図書館学会, 三田図書館, 情報学会合同研究大会 (於慶応義塾大学三田校舎, 栗沢, 嶋田参加)
- 30日～11月2日 文部省主催大学図書館職員講習会 (於東京大学, 崎村参加)
- 11月1日 図書選択委員会
- 14日 日本福祉大学助教授・図書館委員柿沼肇氏, 同大学図書館研究課佐藤友彦氏見学のため来館
- 15日 白山連絡会



訂正 前号 (Vol. 13, No. 3) の記事を次のように訂正いたします。

訂正箇所	誤	正
P. 3 左側下から3行目	J・E.	J・E.
P. 3 右側上から3行目	ウイルド	ヴァイルト
P. 3 右側上から6行目	DASCAL	PASCAL